

④-1 入力例／一般共同研究 申請基本情報タブ

① 提案代表者及び所内対応者は研究者検索機能から入力(入力方法は「3.申請(基本)」の詳細①を参照)

② 前年度以前から継続して申請する場合は開始年度をドロップダウンより選択

③ 字数制限のあるテキスト入力の項目は上限を超えないようにカウンタの数字を確認する

④ 研究期間の開始日と終了日はカレンダーより選択

2019年度 生理学研究所一般共同研究申込書

同利用研究の申込みにあたっては、以下のURLのHPに掲載された公募要項等を必ずご確認ください。
<https://www.nips.ac.jp/collabo/application.html>
による申込みと併せて、所属長からの承認書を別途郵送にてご提出くださるようお願いいたします。(承認書の様式は上記HPよりダウンロードしてください。)

1. 未所計画 3. 所要経費 4. 詳細内容 5. 未所実績 6. 研究業績

	<input type="text"/>
	岸上 悟 ① 自然科学研究機構 岡崎統合事務センター国際研究協力課 共同利用係長
	<input type="text"/>
	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 継続 2017 ② 年度から
	[16 文字] > 単語 : 1 ③
研究計画 (400文字以内)	研究内容・方法・使用装置などを具体的に記入し、実験動物の苦痛軽減法、ヒトを対象とする場合は18歳未満・成人・65歳以上の別、健常者・健常者以外の別、安全対策などを明記してください。 [16 文字] > 単語 : 1 ③
研究期間	研究開始日 2019-04-01 ④ 研究終了日 2020-03-31 ④
所内対応者	職員 知世 ① 岡崎統合事務センター 共同利用係 係員

④-1 入力例／一般共同研究 組織・来所計画タブ

入力方法の詳細は「3.申請(基本)」
の詳細②をご覧ください。

2019年度 生理学研究所一般共同研究申込書

- 1. 申請基本情報
- 2. 組織・来所計画
- 3. 所要経費
- 4. 詳細内容
- 5. 来所実績
- 6. 研究業績

提案代表者及び共同利用研究者・来所計画
 (来所日程については、「+」を押下すると入力欄が表示されます。必要に応じて適宜「+」を押し下して入力欄を追加してください。)

	氏名	所属機関	部局	職名	役割分担	来所日程
提案代表者 remove	岸上 悟	自然科学研	岡崎統合争	共同利用係	実験全般	- 8 泊 9 日 2 回
						- 0 泊 1 日 1 回
						- 1 泊 2 日 3 回
						- 2 泊 3 日 4 回
						+
新内対応者 remove	磯貝 知世	岡崎統合争	共同利用係	係員	+	
共同利用研究者 remove	犬飼 由季	-	-	-	実験全般	- 8 泊 9 日 2 回
						+
共同利用研究者 remove	伊藤 さお	-	-	-	実験全般	- 3 泊 4 日 4 回
						+
共同利用研究者 remove	あたらしい	test institi.	test dep	no job	データ処理	- 3 泊 4 日 4 回
						+

add row (共同利用研究者) add row (学部学生)

create mail ※一時保存してからご利用ください。

④-2入力例／一般共同研究 所要経費タブ

入力方法の詳細は「3.申請(基本)」
の詳細③をご覧ください。

2019年度 生理学研究所一般共同研究申込書

2019年度生理学研究所共同利用研究の申込みにあたっては、以下のURLのHPに掲載された公募要項等を必ずご確認ください。

<http://www.nips.ac.jp/collabo/application.html>

S (Web申請) による申込みと併せて、所属長からの承認書を別途郵送にてご提出くださるようお願いいたします。(承認書の様式は上記HPよりダウンロードしてください。)

1. 申請基本情報 2. 組織・来所計画 3. 所要経費 4. 詳細内容 5. 来所実績 6. 研究業績

所要経費
(実施に当たって必要とする消耗品を記入してください。約20万円以内)

品名・規格	数量	単価	金額
抗体 <input type="button" value="remove"/>	3	50000	150000 円
電顕試料作製消耗品 <input type="button" value="remove"/>	1	50000	50000 円
	合計		200000 円

④-1 入力例／一般共同研究 詳細内容タブ

①(ア)～(キ)の項目について該当の有無をチェック

②字数制限テキスト入力の項目は上限を超えないようにカウンタの数字を確認する

2019年度 生理学研究所一般共同研究申込書

19年度生理学研究所共同利用研究の申込みにあたっては、以下のURLのHPに掲載された公募要項等を必ずご確認ください。
<https://www.nips.ac.jp/collabo/application.html>
また、NOUS（Web申請）による申込みと併せて、所属長からの承認書を別途郵送にてご提出くださるようお願いいたします。（承認書の様式は上記HPよりダウンロードしてください。）

基本情報 2. 組織・来所計画 3. 所要経費 4. 詳細内容 5. 来所実績 6. 研究業績

等について、記入してください

(ア) アイントープ 有 無

(イ) 遺伝子組換え技術 有 無

(ウ) 動物実験 有 無

(エ) ヒト及びヒトから得られた標本を対象とする研究 有 無

(オ) ヒトゲノム・遺伝子解析研究 有 無

※ (エ) 及び (オ) のいずれか一方又は両方が「有」の場合、所属機関の倫理委員会等の承認について 有 申請中

(カ) 電子顕微鏡室 有 無

(キ) 生物機能情報分析室 有 無

研究進捗状況 ※この欄は前年度に引き継ぎ申込みのみ記入。（200文字以内）

前年度と同じ研究課題を申込み方は進捗状況、変更点及び今後の目標を具体的に記入してください。 研究課題を変更して「新規」として申込み方は、前年度に実施した課題の成果を具体的に記入してください。
[27 文字] > 単語 : 1
////////////////////

大学共同利用機関法人 自然科学研究機構 〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-3-13 ヒューリック神谷町ビル2階
© National Institutes of Natural Sciences
Update: 2.1 2018-08-30 11:14:00

④-1 入力例／一般共同研究 来所実績タブ

入力方法の詳細は「3.申請(基本)」
の詳細④をご覧ください。

2019年度 生理学研究所一般共同研究申込書

生理学研究所共同利用研究の申込みにあたっては、以下のURLのHPに掲載された公募要項等を必ずご確認ください。
<https://www.nips.ac.jp/collabo/application.html>
また、NOUS (Web申請) による申込みと併せて、所属長からの承認書を別途郵送にてご提出くださるようお願いいたします。(承認書の様式は上記HPよりダウンロードしてください。)

1. 申請基本情報 2. 組織・来所計画 3. 所要経費 4. 詳細内容 5. 来所実績 6. 研究業績

2018年度における主要研究者の来所実績及び来所予定

※この欄は前年度に引き続き申込みのみ記入
(来所実績及び来所予定がある場合必ず記入してください。)

提案代表者 又は共同利用 研究者氏名		来所実績			来所予定		
岸上 悟 remove	- +	0 泊	1 日	10 回	1 泊	2 日	4 回
あたらしいユーザー remove	- +	泊	日	回	1 泊	2 日	1 回

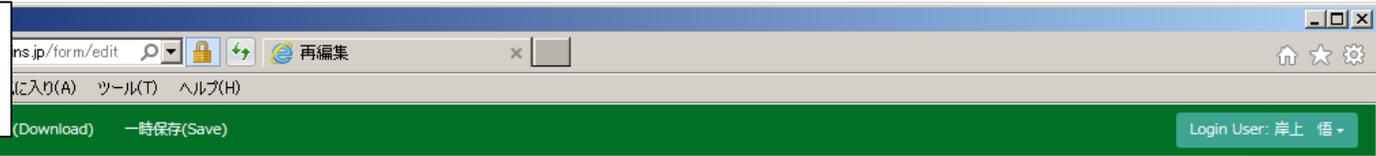
add row

大学共同利用機関法人 自然科学研究機構 〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-3-13 ヒューリック神谷町ビル2階
© National Institutes of Natural Sciences
Update: 2.1 2018-08-30 11:14:00

<https://nous-dev3.nins.jp/form/edit#T5>

④-1 入力例／一般共同研究 研究業績タブ

入力方法の詳細は「3.申請(基本)」
の詳細⑤をご覧ください。



2019年度 生理学研究所一般共同研究申込書

生理学研究所共同利用研究の申込みにあたっては、以下のURLのHPに掲載された公募要項等を必ずご確認ください。

<https://www.nips.ac.jp/collabo/application.html>

また、NOUS (Web申請) による申込みと併せて、所属長からの承認書を別途郵送にてご提出くださるようお願いします。(承認書の様式は上記HPよりダウンロードしてください。)

- 1. 申請基本情報
- 2. 組織・来所計画
- 3. 所要経費
- 4. 詳細内容
- 5. 来所実績
- 6. 研究業績

申込者らの最近5ヶ年間ににおける主要な研究論文10報以内

提案代表者 又は共同利用 研究者氏名		成果	著者・発行年・論文(著書)名・学協会誌(発行所)名・巻・頁	DOI
岸上 悟 remove	-	<input checked="" type="checkbox"/>	The organic anion transporter SLCO2A1 constitutes the core component of the Maxi-Cl channel. Ravshan Z. Sabirov, Petr G. Merzlyak, Toshiaki Okada, Md. Rafiqul Islam, Hiromi Uramoto, Tomoko Mori, Yumiko Makino, Hiroshi Matsuura, Yu Xie, and Yasunobu Okada. The EMBO Journal 2017 (in press)	10.15252/embj.2017.37.10.100000
	+	<input type="checkbox"/>		

add row